

令和4年12月19日

ご提携企業 様
ご登録講師 様

一般社団法人育児総合研究協会
会 長 三浦 尚城
理事長 谷口 真穂

ご報告と御礼

日頃は「tobira ドリームプロジェクト」に多大なご協力、ご支援を賜り誠にありがとうございます。
12月16日に報道発表がございました通り、一般社団法人育児総合研究協会の「tobira ドリームプロジェクト」が、文部科学省並びに経済産業省が主催する第11回「キャリア教育推進連携表彰」優秀賞を受賞いたしました。

このキャリア教育推進連携は、過去10年で58団体が、最優秀賞、優秀賞、奨励賞、特別賞を受賞していますが、殆どが学校、教育委員会、行政等で企業が受賞したのは6例目、優秀賞では4例目となります。（最優秀賞での企業受賞は過去ありません）

それほど企業が主体となり、地域・学校と連携してキャリア教育に取り組むのは、至難の業だと感じています。僅か3年足らずの活動で、優秀賞という栄誉を受けられたのは将来性、先駆性、創造性が認められたものと思っておりますが、それ以上にこの活動を支えて頂いているご提携企業様、ご登録を頂いている講師の皆様のお陰と深く感謝申し上げます。

今、社会では子ども食堂や夢食堂などで子どもたちの飢えや個食に手を差し伸べ、温かい食事を提供してお腹を満たす取り組みが各地で行われています。お腹が満たされると心も温かくなると言われていますので、それはとても素晴らしいことで、尊いことだと私たちも敬意を表しています。

では、私たちが出来る事、役割は何かと考えると、それは希望で心をいっぱい満たしてあげる事だと思っています。子供たちの心が不安や絶望、諦めや恨みなどで支配されるのではなく、将来の希望や憧れでいっぱいになって欲しいとこの「tobira ドリームプロジェクト」の運営を始めました。

今後とも皆様のお力添えが無ければ、全国の子どもたちに夢を届けることはできません。

この受賞を機に、多くの方々にご参加できる新しい取り組みも準備中です。改めてご案内をさせていただきますので、引続き倍旧のご支援をお願い申し上げます。

なお、授賞式は令和5年1月19日に行われる予定です。

授賞式前ですが、ご提携企業様、ご登録講師の皆様にはいち早くという想いで取り急ぎご報告と御礼をさせていただきます。

以上